

# 一般質問

11月26日  
11月27日  
本会議

◆質問と答弁は要旨を掲載しています。  
◆一般質問の全文（会議録）は、3月上旬にホームページに掲載します。  
◆スマートフォンなどで2次元コードを読み取ると、各議員が一般質問をしている動画にアクセスできます。



大森 大

（日本維新の会）



## 共同親権制度について問う

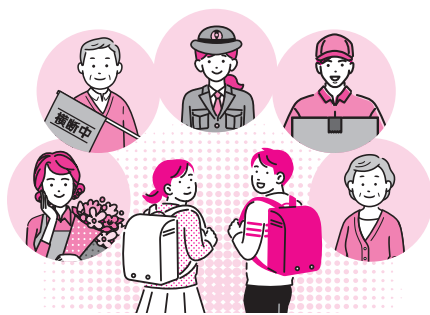
【質 問】8年4月から共同親権制度が施行されるが、区民への情報提供の現状を伺う。

【区 長】国は動画などを作成し、周知・広報に努めている。区はホームページにおいて、それらを掲載するなど、制度の周知に取り組んでいる。

## 子ども・若者支援を問う

【質 問】児童虐待の未然防止のため、民間の支援団体と定期的に交流し、連携を深める場を設けるべき。

【区 長】今後は、民間の支援団体などの連携も強化していくため、定期的な交流を



長瀬 達也

（自 民 党）



## 多文化共生に関する区の姿勢について問う

【質 問】外国人による規律違反などが散見される。規律などを守る姿勢を行政計画に示し、外国人のマナー向上をめざすべき。

【区 長】新たなビジョンの策定を進めており、外国籍の住民が地域社会の一員として、安心して暮らし続けることができるよう、取り組んでいく。

## 安心・安全に暮らせるまちづくりに関して問う

【質 問】学校などにおいて特定性犯罪前科の確認が法定化される。区立小中学校における活用状況を確認する。

【教育長】教職員による性暴力の撲滅に向けて、法律の運用に係る準備を進めており、国や都の動向をうかがいながら適切に対応していく。

【質 問】印鑑証明書などの発行において、本人確認が甘いと指摘がある。本人確認の現状について伺う。

【区 長】印鑑証明書の発行



井上 温子

（いたばし未来）



## 子ども食堂の補助制度を問う

【質 問】現在の補助のあり方は、結果的にビジネス化を招く。開催回数に応じて予算が増えるよう、また、人に予算を付けられるよう検討を。

【区 長】国や都の制度や他自治体の状況を踏まえ、補助の内容について検討していく。

## 生活保護行政について問う

【質 問】受給者に対する援助方針に、NPOなどの連携によるインフォーマルな支援はどの程度含まれているか。



は、窓口で印鑑登録証を持参してもらい、端末に表示された情報を基に、目視により本人確認を行っている。

【質 問】証明書の発行におけるなりすまし防止には、本人確認の厳格化が求められる。スマホ用電子証明書搭載サービスを活用した本人確認などの検討状況を確認する。

【区 長】マイナンバーカードは、窓口で印鑑登録証を持参してもらい、端末に表示された情報を基に、目視により本人確認を行っている。

【区 長】現状は多くないが、今後、地域資源の活用について検討していく。

## 重層的支援体制整備事業について問う

【質 問】地域保健福祉計画2030では、断らない相談支援と常設の多世代共生型の居場所整備を取り上げるべき。

【区 長】次期地域保健福祉計画には、重層的支援体制整備事業実施計画を包含しており、その中で包括的相談支援事業や地域づくり事業などに取り組むこととしている。

## 感覚に関する行政施策を問う

【質 問】聴覚障がいに対する理解を深めるためには、自分の聴力を知る機会も必要である。区のイベントなどで、オーディオメーターを使用した聴力測定機を設けるべき。

【区 長】外部からの音が遮断されるスペースの確保が必要であり、オーディオメーターの配置は予定していないが、今後の課題として研究する。

## 福祉施策について問う

【質 問】障がい児の保護者に対するキャリア支援の強化を求めるが、見解は。

【区 長】重症心身障がい児等家族支援事業を実施しており、自宅に看護師を派遣して、家族を支援している。今後も利用者の声を真摯に受け止め、就労支援のあり方を検討する。

## 教育施策について問う

【質 問】親自身が学び育つ機会を持つことが、子どもの

政書士などの有資格者の活用は、引き続きの課題とする。

## 管轄違いナンバー対策を問う

【質 問】引越しなどで管轄地域が変わる際は、車の移転登録が必要である。法令違反の防止と税収確保のため、さらなる広報を実施すべき。

【区 長】軽自動車税納入通知書に案内を同封するなどしており、引き続き該当者に伝わる広報に取り組んでいく。

【質 問】東地区の工事進展に伴い動線が変わり、影響を受ける店舗がある。変化に対応するための具体的な対策は。

## 上板橋駅南口駅前地区のまちづくりについて問う

【質 問】旧板橋四中の跡地活用について、多目的広場として活用でき、スポーツ振興に寄与する施設とすべき。

【区 長】スポーツ振興への寄与の視点を持って、競技利に必要不可欠な広さや機能、設備を確保するとともに、複合施設内へのクラブハウス機能なども検討している。

【質 問】公共工事における前払金の上限額引上げや撤廃は、入札制度の円滑な運営の一助になると考える。見解は。

なるほか、渋滞や事故の発生などの危険があり、基本的に徒歩での避難を推奨している。

【質 問】避難所において、避難者とペットの動線が分かれない。動物アレルギーがある方への配慮と対策を。

【区 長】ペット災害対策マニュアルに基づき、各避難所運営協議会でペット避難の配慮事項を徹底し、安心・安全な避難生活ができるよう、避難所運営を推進していく。



中村とらあき

（自 民 党）



【区 長】8年度から、前払金及び中間前払金の増額を予定しており、物価上昇などの状況変化を鑑みながら、工事が着実に施工されるよう、制度を運用していく。

## 地域課題について問う

【質 問】筑波大学職員宿舎の跡地活用について、住民意見を反映した区の要望をどのように盛り込み、進めていくのか伺う。

【区 長】地域の歴史・文化・自然を生かした地域活力の向上に寄与する計画となるよう要望し、進捗状況に合わせた地域への情報提供などの丁寧な配慮を引き続き求める。

【質 問】旧中央図書館は、雑草が繁茂し、動物が住み着くなど影響が出ている。環境の改善を求めるが、見解は。

【区 長】早急に対応し、適切な管理保全に努めていく。

【質 問】ときわ台駅北口駅前ロータリーは、地域住民にとって愛着のある場所であり、貴重な環境を提供してくれる場所でもある。将来に向けたあり方について伺う。

【区 長】ときわ台駅のまちづくり協議会では、北口駅前広場のにぎわいの創出など、将来のあるべき姿を検討している。区としては、ときわ台の歴史性を踏まえ、緑豊かにぎわいのある広場となるよう、今後検討を進めていく。